

令和5年度 事業決算報告書

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

公益財団法人 環境かめおか

目 次

法人の概況	1
業務の実施状況	2
貸借対照表	9
正味財産増減計算書	10
財務諸表に対する注記	14
附属明細書	16
財産目録	17

法人の概況

1. 設立年月日

昭和51年12月28日 財団法人亀岡市清掃公社
平成24年4月1日 公益財団法人に移行し、亀岡市環境事業公社に名称変更
令和5年4月1日 公益財団法人環境かめおかに名称変更

2. 定款に定める目的

この法人は、亀岡市における一般廃棄物の排出抑制、分別排出の徹底及び循環による資源の有効な再生利用を推進するとともに適正な処理を通じて、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、もって市民の健康で快適な生活を確保し、人と環境にやさしい持続可能な循環型社会の形成に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 環境意識の啓発及び環境教育の支援に関すること。
- (2) 不法投棄の防止等生活環境の保全に関すること。
- (3) 一般廃棄物の処理に関すること。
- (4) その他この法人の目的達成に必要な事業

4. 主たる事務所の状況

主たる事務所：京都府亀岡市東別院町小泉桜塚6番地6

5. 役員等に関する事項

(1) 評議員

役 職	氏 名	就任年月日
評議員会会長	人見 正	平成 24. 4. 1
評議員	関口 征治	平成 24. 4. 1
〃	田中 博樹	令和 5. 4. 7
〃	田村 一	平成 28. 5. 31
〃	山川 肇	平成 24. 4. 1
〃	山本 安彦	令和 5. 4. 7

(2) 理事、監事

役 職	氏 名	就任年月日
理事長	吉村 一志	令和 4. 4. 4
副理事長	山内 剛	令和 3. 4. 1
常務理事	中川 直人	令和 3. 4. 1
理 事	中村 昌博	平成 28. 5. 31
〃	丹羽 博	平成 24. 4. 1
〃	松本 行雄	令和 2. 5. 28
監 事	井木 悦夫	平成 24. 4. 1
〃	野々村寿良	令和 5. 4. 7

業務の実施状況

1. 経過

家庭ごみ及びし尿の収集運搬業務の安定的な実施については、公益財団法人たるわたしたちの使命であると捉まえ、「きれいをここから、広げる、つなぐ」をスローガンに掲げ、エッセンシャルワーカーとして亀岡市の廃棄物行政の一端を最前線で担っているという誇りを胸に実施しています。市内の環境分野におけるリーディングカンパニーを目指すため、令和5年4月1日から「公益財団法人環境かめおか」に法人名を変更し、新たなシンボルマークも公募により決定しました。

スローガンには、「きれいで美しい生活環境を守り、育てる取組を、亀岡から世界に広め、未来につないでいく」という意味が込められており、それらを実現するために、法人所在地の変更や業務部門を一つのセクションに統一、副理事長職の新設や人事交流の再開による亀岡市との連携強化を行いました。令和6年度からは、取り巻く環境の変化等に対応し、安定的な人材確保と離職しない職場を構築するため、初任給・昇給・昇格等の見直しや亀岡市との交流派遣の継続などに取組み、市民や行政から信頼され、必要とされる公益法人として、その存在意義を発揮し続けるため引き続き経済性と安全性の両立を目指していきます。

2. 内容

一般廃棄物の排出抑制、分別排出及び資源の有効な再生利用の促進と適正な処理を推進するため、次の事業を実施しました。

3. 家庭ごみ関連業務

3-1 家庭ごみ収集運搬及び適正排出促進業務

亀岡市の家庭ごみの収集運搬及びごみ分別や適正排出などの啓発・指導を行いました。

収集運搬業務実績

種類及び区分	令和5年度	令和4年度	差引増減	前年比
燃やすしかないごみ	10,933.9t	12,461.0t	△1,527.1t	87.7%
埋立てるしかないごみ	953.3t	1,304.1t	△350.8t	73.1%
資源ごみ	2,309.3t	1,576.7t	732.6t	146.5%
プラスチック	937.6t	758.5t	179.1t	123.6%
ペットボトル	100.9t	110.5t	△9.6t	91.3%
空きカン	246.8t	232.1t	14.7t	106.3%
空きビン	403.5t	428.0t	△24.5t	94.3%
スプレー缶	24.6t	24.2t	0.4t	101.7%
ライター	1.1t	1.5t	△0.4t	73.3%
乾電池	21.7t	21.9t	△0.2t	99.1%
小型金属類	17.7t	—	17.7t	—
紙類	146.6t	—	146.6t	—
草・木類	408.8t	—	408.8t	—
粗大ごみ	190.0t	244.6t	△54.6t	77.7%
破砕ごみ	292.5t	251.4t	41.1t	116.3%
合計	14,679.0t	15,837.8t	△1,158.8t	92.7%

*収集運搬量はt未満を端数処理（四捨五入）した数値を表示しています。

啓発ステッカー貼付枚数

令和5年度	令和4年度	差引増減	前年比
1,111枚	3,139枚	△2,028枚	35.4%

＊ごみ出しルール違反に啓発ステッカーを貼付して適正な分別排出を指導しています。

3-2 高齢者等のふれあい収集を通じたごみ出し支援業務

令和4年10月から、亀岡市が定める支援基準に該当した高齢者等に対して、個別収集運搬を行いました。

収集運搬業務実績（令和6年3月末時点登録世帯：40世帯）

種類及び区分	令和5年度	令和4年度 (※10/1～3/31)
収 集 件 数	1,414件	254件
収集運搬量	9,070kg	1,710kg

3-3 サンプルング調査

ごみ分別の状況並びに季節や地域区分別の排出状況を調査するため、埋立てるしかないごみのサンプルング調査を実施しました。4つの地域(住宅地域(新)・住宅地域(旧)・農業地域・商業地域)の一定量の埋立てるしかないごみを回収して分類し、重量割合・容積割合を比較しました。調査結果については、環境学習教材として活用するとともに、廃棄物行政のためのデータとして亀岡市に提供しました。

調査日 令和5年11月29日(水)

3-4 桜塚クリーンセンター施設見学会

実施日	対 象	内 容
5月から9月	亀岡市の小学校・義務教育学校4年生・663名(17校)	収集車展示・3Rの学習
9月29日	亀岡消費者大学受講者 30名	ごみ出しルールの説明
12月 4日	曾我部町自治会 20名	ごみ出しルールの説明

3-5 展示活動

3R活動の推進に関する普及啓発のため、桜塚クリーンセンター工場棟2階展示エリアに関連資料を展示し、情報を発信しています。

4. 生活環境関連業務

4-1 し尿収集運搬業務

公衆衛生の向上と水環境の保全を図り、市民の清潔で快適な生活環境を守るため、亀岡市のくみ取り世帯の内、当法人の担当区域(東別院町、西別院町、本梅町、畑野町、宮前町、東本梅町、篠町、東つつじヶ丘、西つつじヶ丘、南つつじヶ丘)のくみ取りを行いました。

収集運搬業務実績

種類及び区分	令和5年度	令和4年度	差引増減	前年比
延べくみ取り件数	11,232件	12,644件	△1,412件	88.8%
収 集 運 搬 量	3,023.8kℓ	3,374.5kℓ	△350.7kℓ	89.6%

4-2 水環境の保全を推進する環境啓発イベント

水環境の保護・保全を目的として、市民の環境意識を啓発するための事業を行いました。

実施日	催事名	場所	参加者
7月 8日	水辺の教室 (地球環境子ども村協働事業)	川の駅・亀岡水辺公園	生き物大学受講生 親子 6 2 名
3月 3日	保津川の日	保津川河川敷「保津川 かわまちづくりエリア」	5 6 0 名

4-3 下水道への接続、浄化槽の設置を促進する普及啓発活動

水環境保全の普及啓発活動として、当法人の委託業務区域のし尿くみ取り世帯（934世帯）を対象に下水道への早期の接続及び浄化槽の設置を呼びかけるチラシを配布しました。

5. 啓発業務

5-1 3Rキッズチャレンジ（延べ9回・延べ人数497名）

ふるさと愛豊かで環境意識の高い児童育成を目的に、保育所及び小学校などのふるさと環境学習を支援しました。

実施日	対 象	受講者	主な内容
4月 3日	東部保育所	年長組・35名	幼年用清掃用具貸出
4月 3日	川東保育所	年長組・23名	幼年用清掃用具貸出
4月 3日	中部保育所	年長組・19名	幼年用清掃用具貸出
5月29日	西別院小学校	全校生徒・19名	交流学习機器の貸出
6月16日	西別院小学校	全校生徒・19名	ダンボールコンポスト教室
8月28日	中部保育所	全園児・72名	ごみ分別ゲーム、収集車見学
9月26日	千代川小学校	5年生・90名	亀岡市の環境への取組を知る（ゲストティーチャー：亀岡市役所職員）
10月 2日	千代川小学校	5年生・90名	事業所の環境への取組を知る（ゲストティーチャー：保津川遊船企業組合代表理事）
11月16日	安詳小学校	5年生・130名	清掃用具貸出支援

5-2 エコバッグシェア運動

家庭や事業所から不要になったエコバッグ・紙袋・風呂敷などを地域資源として譲り受け、使い捨てプラスチック袋の代替品として活用する取組を行ってきましたが、令和3年10月時点で市民のマイバック持参率が98%以上（亀岡市資料提供）となり、当法人として、一定の脱使い捨てプラスチックの取組に対する市民向け啓発の推進に寄与できたと思われます。よってこの事業については一旦終了することとします。

なお、市民からの問い合わせ等については引き続き対応していきます。

5-3 ホームページ・フェイスブック運営

法人の基本情報の公開並びに主催事業の告知・報告等を行っています。ポイ捨てごみ撲滅キャラバン隊の実施報告や不法投棄の発見などの発信を迅速に行い、市民への啓発を積極的に行いました。

5-4 地球環境子ども村協働事業

啓発業務に係る協働事業については、7月8日の「水辺の教室」に参加しました。

5-5 環境セミナー

今年度においては、6月11日の「かめおかキッズSDGsラボ」において、ごみ分別ゲームや環境資源の循環についての講演を行いました。

5-6 環境意識の啓発イベント

市民に直接働きかけることができる下記の事業に参加しました。

実施日	催事名	場所及び内容	参加人数
6月11日	かめおかキッズSDGsラボ	ごみ分別ゲーム、講演(環境資源、ごみの循環) (七谷川野外活動センター)	48名

5-7 街頭啓発活動

市民の環境意識を啓発することができる下記の事業に参加しました。清掃活動を通じて街の景観保全及び生活環境の保護に取り組みました。

実施日	事業名	実施場所	参加人数
5月28日	かめおか環境デー 清掃活動	ポイ捨て防止重点地域(JR各駅周辺)	20名(役職員)
8月11日	保津川市民花火大会 エコステーション	エコステーション活動(花火大会会場付近)	5名(役職員)
8月12日	保津川市民花火大会 クリーン作戦	清掃活動(花火大会会場付近)	9名(職員)
12月22日	年末一斉 クリーン作戦	ポイ捨て防止重点地域(JR各駅周辺)	24名(職員)

6. 一般管理業務

公益法人法等の関連法令及び定款に基づく法人運営並びに法人の総務に取り組みました。職場の安全衛生管理として、安全衛生委員会の事務局を担当し、業務中の職員の交通事故及び労働災害の防止に努めました。また、職員の福利厚生に関する事務として、社会保険制度や労働基準法その他関係法令に基づく業務を行いました。

職員配置

区分	職員数
正職員	53名
再雇用職員	4名
有期雇用職員	1名
計	58名

保有・管理車両の状況

用途	し尿収集運搬業務	ごみ収集運搬業務					事務連絡
種類	バキューム車	プレス車	ダンプ車	分別収集車	小型貨物車	軽トラ	軽自動車
種類別台数	5台	14台	10台	2台	1台	1台	3台
合計台数	5台	28台					3台

独自活動

1. ポイ捨てごみ撲滅キャラバン隊活動

ポイ捨てごみは、ごみの不適切な処理方法の一つであり、漂流・漂着、火災など他の社会問題の要因ともなっています。「ポイ捨て」と軽い言葉で表現されていますが、処分場以外に廃棄物を投棄する「不法投棄」です。不法投棄の撲滅は、生活や健康にも関連する大切な取組であると捉まえ、路肩や水路等の清掃活動を実施しました。令和5年11月からは亀岡市と合同で清掃活動を行っています。活動の結果として、飲料用のカンやビンをはじめ、たばこの吸い殻、ペットボトル、ビニール袋に入ったごみ、マスク、木材の破片などを回収しました。今後もポイ捨てごみの撲滅を目標に状況調査、啓発・清掃活動を継続します。

	実施日	実施場所	参加人数
第1回	4月27日	曾我部町（一般府道東掛小林線：曾我部小学校～南条～重利）	8名
第2回	5月25日	東別院町（主要地方道枚方亀岡線：桜塚クリーンセンター～矢田谷出口）	11名
第3回	6月28日	東別院町（主要地方道枚方亀岡線：桜塚クリーンセンター～矢田谷出口）	9名
第4回	7月27日	東別院町（主要地方道枚方亀岡線：桜塚クリーンセンター～矢田谷出口）	9名
第5回	8月29日	東別院町（主要地方道枚方亀岡線：桜塚クリーンセンター～矢田谷出口）	11名
第6回	9月28日	東別院町（主要地方道枚方亀岡線：桜塚クリーンセンター～矢田谷出口）	9名
第7回	10月31日	東別院町（主要地方道枚方亀岡線：桜塚クリーンセンター～矢田谷出口）	11名
第8回	11月29日	東別院町（主要地方道枚方亀岡線：桜塚クリーンセンター～矢田谷出口～京都縦貫道下）	13名
第9回	12月25日	東別院町（主要地方道枚方亀岡線：桜塚クリーンセンター～矢田谷出口～京都縦貫道下）	8名
第10回	1月29日	東別院町（主要地方道枚方亀岡線：桜塚クリーンセンター～矢田谷出口～京都縦貫道下）	9名
第11回	2月28日	東別院町（主要地方道枚方亀岡線：桜塚クリーンセンター～矢田谷出口～京都縦貫道下）	10名
第12回	3月15日	東別院町（主要地方道枚方亀岡線：桜塚クリーンセンター～矢田谷出口～京都縦貫道下）	6名

2. 不法投棄等監視パトロール活動

市民の生活環境・自然環境を保護するため、平成30年8月6日に亀岡市と締結した不法投棄対策協働パトロール「“ながら”サポートプロジェクト」に則り、全収集車両に「不法投棄等監視パトロール中」のステッカーを貼り、不法投棄防止の啓発を行うとともに、不法投棄ごみの発見に努めました。

（不法投棄発見・報告件数：6件）

3. 高齢者等見まもり活動

全職員が「認知症サポーター養成講座」を修了している当法人の強みを活かし、市民目線で温もりと親しみのある家庭ごみ・し尿の収集運搬業務を目指し、業務中における高齢者等の見まもり活動に取り組んでいます。当法人は民間企業の営利事業のように採算性を求めるのではなく、市民に身近な公益財団法人として、安全確実に親切丁寧な業務を行いました。

4. 街頭啓発活動

市民に向けた啓発事業を企画し、世界に誇れる環境先進都市を実現するために一人ひとりの普段の心がけの大切さを呼びかける活動を実施しました。

実施日	事業名	実施場所	参加人数
6月 1日	街頭啓発（環境月間）	国道9号加塚交差点	5名（役職員）
10月2日	街頭啓発（3R・食品ロス推進月間）	国道9号加塚交差点	5名（役職員）

5. 他の機関及び団体との連携

5-1 その他団体

外部機関・団体の運営や事業に参画して公益目的事業の充実に取り組んでいます。

参加実績

川と海つながり共創プロジェクト	委員	委員会出席（2回）、臨時委員会（書面）
世界に誇れる環境先進都市かめおか協議会	委員	協議会出席（1回）
亀岡ハーフマラソン大会実行委員会	委員	総会出席（2回）、本大会出席（1回）
亀岡市循環型社会推進審議会	委員	審議会（1回）
全国交通安全運動啓発パレード（亀岡市内）	車両	（春、夏参加） 塵芥車 1台、バキューム車 1台

役員会に関する事項

評議員会

議案番号	議 事 事 項	提出年月日	議決年月日
第1回評議員会 審議事項		令和	令和
第1号議案	評議員の選任について	5. 4. 7	5. 4. 7
第2号議案	監事の選任について	5. 4. 7	5. 4. 7
第2回評議員会 報告事項			
報告第1号	令和4年度事業報告について	5. 5. 26	5. 5. 26
審議事項			
第1号議案	令和4年度財務諸表及び財産目録の承認について	5. 5. 26	5. 5. 26
第3回評議員会 提案事項	（決議の省略）		

第1号議案	役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正について	5. 12. 20	5. 12. 20
-------	---------------------------------	-----------	-----------

理事会

議案番号	議 事 事 項	提出年月日	議決年月日
第1回理事会 審議事項		令和	令和
第1号議案	副理事長の選定について	5. 4. 7	5. 4. 7
第2回理事会 審議事項			
第1号議案	令和4年度事業決算報告の承認について	5. 5. 11	5. 5. 11
第2号議案	評議員会の招集について	5. 5. 11	5. 5. 11
第3回理事会 報告事項			
報告第1号	令和5年度上半期事業報告について	5. 11. 22	5. 11. 22
第4回理事会 提案事項	(決議の省略)		
第1号議案	給与規程の一部改正について	5. 12. 19	5. 12. 19
第2号議案	有期雇用職員に関する規程の一部改正について	5. 12. 19	5. 12. 19
第3号議案	評議員会の開催について	5. 12. 19	5. 12. 19
第5回理事会 審議事項			
第1号議案	令和6年度事業計画及び収支予算について	6. 2. 21	6. 2. 21
第6回理事会 審議事項			
第1号議案	就業規則の一部改正について	6. 3. 25	6. 3. 25
第2号議案	初任給、昇給、昇格等の基準規程の一部改正について	6. 3. 25	6. 3. 25
第3号議案	有期雇用職員に関する規程の一部改正について	6. 3. 25	6. 3. 25
第4号議案	評議員会の招集について	6. 3. 25	6. 3. 25
第5号議案	事務局長の任免について	6. 3. 25	6. 3. 25

令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和6年5月

公益財団法人環境かめおか

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	140,070,587	132,733,705	7,336,882
現金	186,802	177,840	8,962
当座預金 京都銀行亀岡支店	55,900,787	28,761,064	27,139,723
普通預金 京都銀行亀岡支店	74,785,769	94,613,907	△ 19,828,138
普通預金 京都信用金庫亀岡支店	4,148,450	4,142,991	5,459
普通貯金 京都農協亀岡中央支店	4,751,269	4,740,395	10,874
普通預金 ゆうちょ銀行亀岡郵便局	297,510	297,508	2
流動資産合計	140,070,587	132,733,705	7,336,882
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	199,941,236	215,929,499	△ 15,988,263
特定資産合計	199,941,236	215,929,499	△ 15,988,263
(3) その他固定資産			
建物	2	2	0
建物付属設備	2	16,501	△ 16,499
構築物	1	1	0
車両運搬具	8,742,712	13,036,379	△ 4,293,667
工具器具及び備品	2,276,709	3,488,959	△ 1,212,250
外部出資金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	11,029,426	16,551,842	△ 5,522,416
固定資産合計	213,970,662	235,481,341	△ 21,510,679
資産合計	354,041,249	368,215,046	△ 14,173,797
II 負債の部			
1. 流動負債			
事業未払金	5,579,007	6,490,280	△ 911,273
その他未払金	53,926,406	28,373,025	25,553,381
預り金	15,946,807	36,724,460	△ 20,777,653
一年以内返済予定長期借入金	3,461,000	4,528,000	△ 1,067,000
仮受金	246,950	0	246,950
流動負債合計	79,160,170	76,115,765	3,044,405
2. 固定負債			
長期借入金	7,194,000	10,655,000	△ 3,461,000
退職給付引当金	264,687,079	278,444,281	△ 13,757,202
固定負債合計	271,881,079	289,099,281	△ 17,218,202
負債合計	351,041,249	365,215,046	△ 14,173,797
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
負債及び正味財産合計	354,041,249	368,215,046	△ 14,173,797

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[60]	[60]	[0]
基本財産受取利息	60	60	0
特定資産運用益	[15,091]	[14,861]	[230]
特定資産受取利息	15,091	14,861	230
事業収益	[66,059,400]	[61,298,600]	[4,760,800]
し尿業務収益	14,253,800	13,343,000	910,800
ごみ業務収益	51,805,600	47,955,600	3,850,000
受取補助金等	[401,383,088]	[393,592,251]	[7,790,837]
受取補助金	401,383,088	393,592,251	7,790,837
雑収益	[2,679]	[2,686]	[△7]
受取利息	2,358	2,330	28
受取配当金	200	200	0
雑収益	121	156	△35
経常収益計	467,460,318	454,908,458	12,551,860
(2) 経常費用			
事業費	[443,260,244]	[428,900,354]	[14,359,890]
役員報酬	4,580,775	4,531,585	49,190
給料手当	301,623,247	293,713,411	7,909,836
福利厚生費	51,553,184	50,589,897	963,287
賃金	2,917,855	4,698,323	△1,780,468
旅費	486,910	19,020	467,890
備用品費	11,187,544	11,299,466	△111,922
燃料費	14,634,231	13,910,319	723,912
食糧費	1,263	3,018	△1,755
印刷製本費	85,470	104,830	△19,360
光熱水費	590,982	407,386	183,596
修繕料	17,328,113	14,432,517	2,895,596
薬品費	23,242	35,385	△12,143
通信運搬費	236,369	225,822	10,547
手数料	996,025	897,437	98,588
損害保険料	3,188,390	2,138,380	1,050,010
使用料及賃借料	826,914	826,914	0
負担金	19,470	33,935	△14,465
補償費	0	31,908	△31,908
退職給付費用	25,077,784	25,250,538	△172,754
公租公課費	1,012,500	978,500	34,000
消費税	1,367,561	1,071,221	296,340
減価償却費	5,522,415	3,700,542	1,821,873
管理費	[24,288,073]	[26,008,104]	[△1,720,031]
役員報酬	3,296,350	3,360,557	△64,207
給料手当	10,050,666	9,324,790	725,876
福利厚生費	2,129,950	1,966,173	163,777
報償費	24,460	0	24,460
旅費	32,420	25,680	6,740
交際費	22,000	11,000	11,000
備用品費	477,576	1,649,096	△1,171,520
燃料費	134,193	130,729	3,464
食糧費	257	878	△621

科 目	当年度	前年度	増減
印刷製本費	132,330	98,516	33,814
光熱水費	0	346,033	△346,033
修繕料	451,000	899,712	△448,712
薬品費	4,042	1,188	2,854
通信運搬費	1,380,508	1,208,929	171,579
手数料	1,489,420	1,409,067	80,353
損害保険料	187,940	154,630	33,310
委託料	1,057,100	2,151,380	△1,094,280
使用料及賃借料	2,635,622	2,587,853	47,769
負担金	248,100	242,700	5,400
研修費	138,580	114,160	24,420
退職給付費用	153,277	156,977	△3,700
公租公課費	46,000	91,000	△45,000
支払利息	196,282	77,056	119,226
経常費用計	467,548,317	454,908,458	12,639,859
当期経常増減額	△87,999	0	△87,999
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	[87,999]	[0]	[87,999]
固定資産売却益	[87,999]	[0]	[87,999]
車両運搬具売却益	87,999	0	87,999
経常外収益計	87,999	0	87,999
(2) 経常外費用	[0]	[0]	[0]
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	87,999	0	87,999
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0

正味財産増減計算書内訳表
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引 消去	合 計
	公 1	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益						[60]
基本財産受取利息				60		60
特定資産運用益						[15,091]
特定資産受取利息				15,091		15,091
事業収益						[66,059,400]
し尿業務収益	14,213,800		14,213,800	40,000		14,253,800
ごみ業務収益	43,205,600		43,205,600	8,600,000		51,805,600
受取補助金等						[401,383,088]
受取補助金	385,752,845		385,752,845	15,630,243		401,383,088
雑収益						[2,679]
受取利息				2,358		2,358
受取配当金				200		200
雑収益				121		121
経常収益計	443,172,245	0	443,172,245	24,288,073		467,460,318
(2) 経常費用						
事業費	443,260,244		443,260,244			[443,260,244]
役員報酬	4,580,775		4,580,775			4,580,775
給料手当	301,623,247		301,623,247			301,623,247
福利厚生費	51,553,184		51,553,184			51,553,184
賃金	2,917,855		2,917,855			2,917,855
旅費	486,910		486,910			486,910
備用品費	11,187,544		11,187,544			11,187,544
燃料費	14,634,231		14,634,231			14,634,231
食糧費	1,263		1,263			1,263
印刷製本費	85,470		85,470			85,470
光熱水費	590,982		590,982			590,982
修繕料	17,328,113		17,328,113			17,328,113
薬品費	23,242		23,242			23,242
通信運搬費	236,369		236,369			236,369
手数料	996,025		996,025			996,025
損害保険料	3,188,390		3,188,390			3,188,390
使用料及賃借料	826,914		826,914			826,914
負担金	19,470		19,470			19,470
補償費	0		0			0
退職給付費用	25,077,784		25,077,784			25,077,784
公租公課費	1,012,500		1,012,500			1,012,500
消費税	1,367,561		1,367,561			1,367,561
減価償却費	5,522,415		5,522,415			5,522,415
管理費				24,288,073		[24,288,073]
役員報酬				3,296,350		3,296,350
給料手当				10,050,666		10,050,666
福利厚生費				2,129,950		2,129,950
報償費				24,460		24,460
旅費				32,420		32,420
交際費				22,000		22,000
備用品費				477,576		477,576
燃料費				134,193		134,193
食糧費				257		257

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引 消去	合 計
	公 1	共通	小計			
印刷製本費				132,330		132,330
光熱水費				0		0
修繕料				451,000		451,000
薬品費				4,042		4,042
通信運搬費				1,380,508		1,380,508
手数料				1,489,420		1,489,420
損害保険料				187,940		187,940
委託料				1,057,100		1,057,100
使用料及賃借料				2,635,622		2,635,622
負担金				248,100		248,100
研修費				138,580		138,580
退職給付費用				153,277		153,277
公租公課費				46,000		46,000
支払利息				196,282		196,282
経常費用計	443,260,244	0	443,260,244	24,288,073		467,548,317
当期経常増減額	△87,999	0	△87,999	0		△87,999
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
固定資産売却益	87,999	0	87,999	0		87,999
車両運搬具売却益	87,999	0	87,999	0		87,999
経常外収益計	87,999	0	87,999	0		87,999
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	87,999	0	87,999	0		87,999
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0		0
一般正味財産期首残高						0
一般正味財産期末残高						0
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高				3,000,000		3,000,000
指定正味財産期末残高				3,000,000		3,000,000
III 正味財産期末残高				3,000,000		3,000,000

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却の方法は、定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

① 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	215,929,499	23,000,000	38,988,263	199,941,236
小 計	215,929,499	23,000,000	38,988,263	199,941,236
合 計	218,929,499	23,000,000	38,988,263	202,941,236

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産引当預金	3,000,000	(3,000,000)	—	—
小 計	3,000,000	(3,000,000)	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	199,941,236	—	—	(199,941,236)
小 計	199,941,236	—	—	(199,941,236)
合 計	202,941,236	(3,000,000)	—	(199,941,236)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	25,163,123	25,163,121	2
建物付属設備	6,884,650	6,884,648	2
構築物	1,872,000	1,871,999	1
車両運搬具	40,849,500	32,106,788	8,742,712
工具器具及び備品	9,842,500	7,565,791	2,276,709
合 計	84,611,773	73,592,347	11,019,426

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金 運営補助金	亀岡市	—	401,383,088	401,383,088	—	—
合 計		—	401,383,088	401,383,088	—	—

6. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

① 退職給付債務	264,687,079円
② 退職給付引当金	264,687,079円

(3) 退職給付費用に関する事項

① 勤務費用	25,231,061円
② 退職給付費用	25,231,061円

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているため、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

退職給付引当金

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	278,444,281	25,231,061	38,988,263	0	264,687,079

財産目録

令和 6 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	186,802
	預金	当座預金 京都銀行亀岡支店	運転資金として	55,900,787
		普通預金 京都銀行亀岡支店	〃	74,785,769
		普通預金 京都信用金庫亀岡支店	〃	4,148,450
		普通貯金 京都農協亀岡中央支店	〃	4,751,269
		普通預金 ゆうちょ銀行亀岡郵便局	〃	297,510
	流動資産合計			140,070,587
(固定資産)				
基本財産	基本財産引当預金	定期預金 京都銀行亀岡支店	基本財産であり、運用益を法人管理業務の財源として使用している。	3,000,000
特定資産	退職給付引当資産	普通預金 京都銀行亀岡支店	職員の退職金の支払いの財源として積み立てている。	941,236
	退職給付引当資産	定期預金 京都銀行亀岡支店	〃	39,000,000
	退職給付引当資産	定期預金 京都信用金庫亀岡支店	〃	75,000,000
	退職給付引当資産	定期貯金 京都農協亀岡中央支店	〃	85,000,000
その他の 固定資産	建物	鉄骨造平屋建 186.30㎡	公益目的事業及び法人管理業務に使用している。	1
	(事務所棟)	京都府亀岡市大井町並河若宮筋36番地の1	うち公益目的保有財産 (47%) 1円 うち管理目的保有財産 (53%) 0円	
	建物	鉄骨造平屋建 183.75㎡	公益目的事業及び法人管理業務に使用している。	1
	(車庫棟)	京都府亀岡市大井町並河若宮筋36番地の1	うち公益目的保有財産 (83%) 1円 うち管理目的保有財産 (17%) 0円	
	建物附属設備	事務所棟内電気設備	公益目的事業及び法人管理業務に使用している。	1
	(電気設備)		うち公益目的保有財産 (47%) 1円 うち管理目的保有財産 (53%) 0円	
	建物附属設備 (給排水設備)	温水ボイラー 1台	公益目的保有財産であり、公益目的の事業に使用している。	1

	構造物 (舗装)	車庫前アスファルト舗装 312.33㎡ 京都府亀岡市大井町並河若宮 筋36番地の1	公益目的事業及び法人管理業務に 使用している。 うち公益目的保有財産 (83%) 1円 うち管理目的保有財産 (17%) 0円	1
	車両運搬具	し尿収集車両 5台	公益目的保有財産であり、公益目 的の事業に使用している。	8,742,712
	工具器具及び備品	耐火金庫 1台	現預金保管用として法人管理業務 に使用している。	1
		し尿収集車両装備品 (脱臭 器) 4台	公益目的保有財産であり、公益目 的の事業に使用している。	435,375
		し尿収集車両装備品 (計量 器) 5台	公益目的保有財産であり、公益目 的の事業に使用している。	1,841,333
	外部出資金	京都信用金庫亀岡支店	運用益を法人管理業務の財源とし て使用している。	10,000
固定資産合計				213,970,662
資産合計				354,041,249
(流動負債)	事業未払金		公益目的事業及び法人管理業務に 関する未払金	5,579,007
	その他未払金		賃金、労働保険料等未払金	53,926,406
	預り金		業務委託料精算金等預り金	15,946,807
	一年以内返済予定 長期借入金		一年以内返済予定の長期借入金	3,461,000
	仮受金			246,950
流動負債合計				79,160,170
(固定負債)	長期借入金	京都銀行亀岡支店	公益目的事業に供するし尿収集車 両を取得するための借入れ	7,194,000
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員50名に対する退職金の支払い に備えたもの	264,687,079
固定負債合計				271,881,079
負債合計				351,041,249
正味財産				3,000,000

(注) 令和5年度期末の公益目的保有財産額の合計は次のとおりである。

期首	16,541,841円
期末	11,019,425円